



VOL. 154

令和4年3月31日発行

宮城県大崎農業改良普及センター

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1番地1号

TEL (0229) 91-0727 (地域農業班)

(0229) 91-0726 (先進技術班)

FAX (0229) 23-0910

HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

E-mail osnokai@pref.miyagi.lg.jp

収益性の高い農業の展開に向けて！



収穫機によるねぎの収穫作業（色麻町）



長ねぎ根葉切り皮剥機による調製作業（大崎市）

管内でのねぎ生産の取組

令和3年度から県の農業・農村振興に係る基本計画「みやぎ食と農の県民条例基本計画」の第三期計画がスタートし、これまで以上に県の園芸拡大が重要な位置づけとなっています。

中でも管内は、秋冬ねぎ（色麻町、加美町）が野菜の安定供給を目的とした国の野菜指定産地になっており、県内第1位の生産を誇ります。また、ねぎは加美郡の他、JA古川で業務用需要に対応したねぎの作付けが集落営農組織などを中心に増加しています。

一方で、生産者の減少、冬越し栽培における品質の維持、ほ場の排水不良による収量の低下など、生産を拡大するにあたり改善すべき課題が多く存在します。

そこで、普及センターでは、来年度のプロジェクト課題としてねぎの生産振興を掲げ、加美郡のねぎを中心に安定出荷に向けた栽培技術の確立、新規生産者の支援等を重点的に進めて参ります。

園芸作物生産拡大に向けたえだまめ共選施設



JA古川えだまめの選別の様子

JA古川では、県内一大産地を目指し、平成28年から本格的に作付けを開始しました。

7月下旬から10月上旬まで途切れることなく出荷できるよう栽培品種を選定しリレー形式に出荷しています。

また、JAとして枝豆専用収穫機械の導入や調製施設で洗浄や選別作業を一括受託を行うなどの支援体制が整っています。

普及センターでも、プロジェクト課題として取り上げ支援しています。

令和3年度活動成果の検討 普及活動検討会開催

普及センターでは、普及活動を計画的かつ効率的、効果的に推進するため、農業者や関係団体等の外部委員（普及活動検討委員）からご意見をいただく「大崎地域農業改良普及活動検討会」を開催しています。

令和4年2月8日に今年度第2回目の普及活動検討会を開催し、普及センターが重点的に取り組む本年度プロジェクト課題等についてご検討をいただきました。今年度の完了課題である「大崎園芸を牽引するなすの技術革新による生産性向上」では、はさみ消毒と耐病性のトナシム台木を使用した青枯病防除や環境測定を活用した栽培管理について説明し、出席いただいた検討委員からは、「はさみの消毒という簡単な方法で取り組みやすく良いと思う。」、「部会内でも情報交換をして頂きながら成果が出ていると感じた。」とのご意見をいただきました。

また、継続課題となる、米価下落対策「水田フル活用によるえだまめ産地育成」や新規作目の拡大を目指した「中山間地でのぶどうの生産・販売」、中山間振興としての「農地整備を契機とした地域農業の発展」の各課題についても検討委員から本年度の普及活動に関する評価や、今後の活動に対するご助言をいただきました。

更に、来年度の普及指導方針についても、米価下落により園芸品目への取り組み拡大に期待していることや対象生産者や産地の抱える課題により即した普及活動を継続して欲しいとの御意見等を頂きました。

普及センターでは、今回の貴重なご意見を今後の普及活動に活かし、生産者から頼られる普及活動を行っていきます。



内容説明の様子

<本年度活動成果の紹介>

課題No1

大崎園芸を牽引するなすの技術革新による生産性向上

大崎市はなすの指定産地となっており、販売金額1億円達成を目標に生産振興に取り組んでいます。JA古川なす部会はパイプハウスでの夏秋栽培に取り組み、市場で高い評価を受けています。しかし、長年の連作による土壌病害の発生や、収量増加と秀品率の向上、ハウス内環境に合わせた栽培管理の改善が課題となっています。

普及センターでは、令和2年度から2カ年でのなすの技術革新による生産性の向上を課題化し、抵抗性台木利用と管理用はさみ消毒を組み合わせた土壌病害対策や、ハウス内環境データを基にした換気や灌水管の調節、遮熱資材のハウス屋根への散布による夏季の果実焼け防止対策について支援を行ってきました。これらの取り組みにより収量の増加と秀品率の向上が図られ、部会が一体となって取り組む機運を高めることができました。

今年度で課題は終了ですが、今後も安定生産に向けた技術支援を行います。



青枯病多発ほ場（R2）



青枯病対策ほ場（R3）

課題No2 「水田フル活用」に向けた土地利用型経営体によるえだまめの産地育成

大崎地域は県内有数の大豆産地で、JA古川では既存の作業機械や栽培のノウハウを活かせるえだまめの生産振興を図っています。

普及センターでは、令和3～4年度の2ヶ年の計画でえだまめの産地育成支援を行っています。

今年度は、新たに導入された品種の検討や、早生作型のえだまめ増収に向けた肥料の葉面散布試験、雑草防除体系の確立、古川地域のえだまめ生産に即した経営指標の作成に取り組みました。

肥料の葉面散布を行うことで、莢数・莢重が増加し、増収に繋がりました。雑草防除体系も昨年までと比較し手取り除草が少なくなるなど、効果を実感しています。今後は経営指標の作成、販売力強化に向けた取組みも行っていきます。



収穫機械による収穫の様子

課題No3 直売所と連携した中山間地域でのぶどうの生産・販売

最近話題となっているシャインマスカットなどのぶどうは、ごく小規模からでも取り組み、農産物直売所でも人気が高く、栽培研修会にも多くの参加者が集まりますが、直売所への出荷数が少ない現状にあります。

普及センターでは、JA加美よつば、道の駅運営者と連携し、ぶどうの生産と販売による中山間地域での所得確保に繋がる取組を展開しています。

対象者は、既に生産販売している人から、苗を初めて植える未経験者まで、それぞれの状況に合わせた巡回や研修会などの技術支援と併せ、販売に際しての課題解決などをJA、道の駅、生産者と共に取り組み、令和4年は新たに4人の販売が見込まれています。



巡回検討会の様子

課題No4 下真山地区における農地整備事業を契機とした地域農業の発展

大崎市岩出山下真山地区では、地区の効率的な営農に向け、農地整備事業の採択に向けた活動を展開しています。当地区は通常推進母体となる土地改良区が無いため、地域内の営農担い手や農地集積、高収益作物の導入など合意形成が進みにくい状況でした。

普及センターでは、大崎市や農業農村整備部と連携し、推進委員会や地元住民への説明会を重ねました。「高齢化する中、農地整備は地域が丸となって推進すべき」といった機運を高め、また担い手候補への研修会や個別巡回を進め、年内の担い手部会設立につなげました。

高収益作物については、かぼちゃの品種比較や保存方法の検証と併せて、実需とのマッチングによる販路確保など、生産拡大に向け意欲が向上しています。

今後は、担い手に対して園芸の団地化やかぼちゃ等高収益作物導入を始め、将来を見据えた地区営農計画の策定を支援しながら、集落ぐるみの鳥獣害対策に向けた巡回指導、農業経営相談所と連携した法人設立の支援を行っていきます。



推進委員会の様子

農業士の紹介

◎青年農業士（新任）早坂 睦さん（色麻町）

株式会社MHファーム代表取締役として、酪農経営を拡大。地域の耕作放棄地を有効活用し自給飼料の生産拡大に努めています。

また、農大生等の酪農就農希望者に対する研修を積極的に受け入れるなどの支援を行っています。



◎青年農業士（新任）三浦善幸さん（大崎市）

大面積の長ネギを中心にキャベツ、ブロッコリーなどの露地野菜と水稻栽培を行っています。

令和2年には大崎4Hクラブ会長を務めて地域の若手農業者を牽引し、新規就農予定者の相談を受けるなど、頼りになる若手農業者として活躍しています。



お疲れ様でした！

◎指導農業士（退任）小山京子さん（加美町）

平成17年から指導農業士として15年活動され、研修生等の受入など宮城県農政の推進に御協力をいただきました。

県農業士は引退されましたが、今後も加美町農業委員や女性農業者のリーダーとして活躍されることを御期待いたします。

◎指導農業士（退任）橋本三学さん（色麻町）

平成20年から指導農業士として12年間活動され、肉用牛の研修生等の受入など宮城県農政の推進に御協力をいただきました。

県農業士は引退されましたが、今後も地域農政推進や大崎和牛改良推進組合の副組合長として、地域の和牛改良に向け活躍されることを御期待いたします。

各種表彰のお知らせ

・宮城県農林産物品評会

知事賞（1等） だいこん（YRくらま）高橋純哉様（大崎市）

・宮城県花き品評会

金賞 ばら（サムライ）

鈴木康子様（加美町）

銀賞 ビデンス

株式会社宮城フラワーパートナーズ様（加美町）

銀賞 ばら（ゴールドダスト）

鈴木義英様（加美町）

・令和3年度「食材王国みやぎ推進優良活動表彰」

ブランド化部門大賞

大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアム様（大崎市）

・令和3年度「宮城県農業・農村女性活躍表彰」

最優秀賞 女性地域社会参画部門（個人）坂井悦子様（大崎市）

・公益社団法人 大日本農会 農事功績表彰

緑白綬有功賞 加藤重子様・孝志様 御夫妻（加美町）

・令和3年度地産地消等優良活動表彰

東北農政局長賞 生産部門 よっちゃん農場（大崎市）



知事賞のだいこん



表彰状と坂井様

受賞された皆様、おめでとうございます!!